

科 目	英 語
出題意図 全体	高等学校までで学習する英語の語彙、文法、談話構成に関する知識を運用して、テキストを理解する能力を測定することを目的としています。主要なメッセージ、正確な情報を理解する能力、語彙・文法知識を運用する能力、理解したことをもとに類推する能力を問う構成となっています。
出題意図 1	1,000語前後で10段落程度からなる完結した英語の文章を読む問題です。問1は、各段落の主題や重要な情報を理解できたかを問う問題です。問2は、文章で示されたさまざまな見方や情報のまとめを表で示し、メッセージの流れや論理構成を含めて、その理解を問う問題です。問3は、文章中の細部にわたる情報の理解を問う問題です。全体を通して、①主要情報の理解、②細部の理解、③論理構成の理解に関する読解力を問う構成となっています。
出題意図 2	定評のある語彙使用頻度リストを参考にして、使用頻度の高い語彙の中から、基本的な語からやや難易度の高い語まで段階的に抽出して問題を作成しています。基本的な語彙知識を問うことがねらいです。与えられたダイアログの中でふさわしい単語を選ぶという形式にしています。コミュニケーションの中で単語の知識を活かすことができるかを問います。どの単語もふさわしい文脈の中で選ばれ使われるからです。
出題意図 3	英語における基本的な文法知識を問う問題です。会話の形式で空所が示され、会話の状況からふさわしい表現を選びます。この問題では、高等学校までに学習する文法の運用知識を問うことをねらいとしています。
出題意図 4	話し言葉のコミュニケーション能力を測る問題です。会話の展開を示す表現に着目しながら、会話の状況や話者の意図を理解し、一貫した内容を把握する論理的思考能力を問います。
出題意図 5	空所補充を通じて短いエッセイを完成させる問題です。英文をパラグラフの観点から理解できるかを問うとともに、受験者の論理的な読解力、文脈把握力、英文構成力を総合的に測定します。具体的には冒頭文と結論文を手がかりに、その焦点を正しく捉え、文同士の関係を理解し、適切な論理展開を選択する力が必要になります。

科 目	英 語
出題意図 6	さまざまなジャンルの短めの文章について、特定の情報を読み取る、読み取った内容に基づいて情報を整理する能力を問う問題です。文章の内容について、限られた時間であっても正確に理解する読解力を問います。

科 目	国 語
<p>出題意図 一</p>	<p>大問一については、社会学者である大澤真幸『生成AI時代の言語論』からの出題です。ChatGPTに代表される生成AIは、まるで私達人間の言語を理解し、思考しているように見えますが、実際はそうではないということを説き明かしていく内容です。問題に利用した箇所は、「記号接地問題」という人間の言語を言語たらしめている問題に関する論考箇所です。著者の論理を理解しているかどうか問う問題を多く設定しました。</p>
<p>出題意図 二</p>	<p>大問二では、美術館における対話の意義を考える文章から問題を作成しました。「美術館では静かにするべき」という先入観にとらわれずに著者の主張を読解できているかどうかを、各設問を通して確認しました。形式的には、著者が別の研究者の著作や論文を紹介する短い本文AとB、著者が本格的に議論を展開する長い本文Cに分けて提示しました。論説文ではしばしば、著者が別の人物が書いた文章を引用したり批評しながら議論が進みます。文章に書かれている情報が、著者の主張なのか、他の誰かの意見を紹介しているのか、あるいは客観的事実を述べているのかといったことを意識しながら読んでもらえるよう、このような出題形式としました。</p>

科 目	数学（工学部）
出題意図 全体	思考の過程を明確にわかりやすく、かつ論理的に記述する力を重要視しているため、すべての問題の解答に記述形式を採用しています。
出題意図 1	数学Ⅰで学習する基礎的な知識の習熟度を問います。
出題意図 2	数学 A で学習する確率の基礎的な知識の習熟度・活用のための思考過程を問います。
出題意図 3	数学Ⅰで学習する絶対値の入った関数の基礎的な知識の習熟度を問います。
出題意図 4	数学Ⅱで学習する微分法、積分法の基礎的な知識の習熟度・活用のための思考過程を問います。
出題意図 5	数学Ⅲで学習する微分法、積分法の基礎的な知識の習熟度・活用のための思考過程を問います。

出題意図 6	数学 B で学習する数列の基礎的な知識の習熟度・活用のための思考過程を問います。
出題意図 7	数学C で学習する平面ベクトルの基礎的な知識の習熟度・活用のための思考過程を問います。

科 目	数学（経済学部・経営学部・法学部・人文学部）
出題意図 全体	思考の過程を明確にわかりやすく、かつ論理的に記述する力を重要視しているため、すべての問題の解答に記述形式を採用しています。
出題意図 1	数学Ⅰで学習する基礎的な知識の習熟度を問います。
出題意図 2	数学Ⅱで学習する基礎的な知識の習熟度を問います。
出題意図 3	数学Ⅲで学習する微分法、積分法の基礎的な知識の習熟度・活用のための思考過程を問います。
出題意図 4	数学Aで学習する確率の基礎的な知識の習熟度・活用のための思考過程を問います。
出題意図 5	数学Bで学習する数列の基礎的な知識の習熟度・活用のための思考過程を問います。

出題意図 6	数学 Cで学習する平面ベクトルの基礎的な知識の習熟度・活用のための思考過程を問います。
-----------	---

科 目	政治・経済
出題意図 1	<p>市場メカニズムの理解を問う問題です。需給曲線，特に供給曲線の導出過程を，教科書の知識を問いつつ理解してもらうものとししました。また，財市場のメカニズムを労働市場，金融市場へ応用することができるかも問うものとしています。設問は教科書に記載されている基本的な内容を問うものと，教科書の知識をベースとした思考問題で構成しています。</p>
出題意図 2	<p>プラザ合意以降、円高不況から平成景気を経てバブル崩壊にいたる日本社会について、高校テキストレベルの知識を問う問題です。</p> <p>西ドイツの貨幣単位や北海道拓殖銀行といった雑学問題も、将来の北海学園大学の学生さんには無駄ではないかも・・・ということで。</p>
出題意図 3	<p>民主政治の基本原理のうち、政治の意義や政治と国家に関する問題です。教科書で頻出の基本的事項について、正確な知識を問うべく、著名な人名や用語などを答える問題を多く出題しています。</p>

科 目	日本史
出題意図 1	(歴史総合の範囲からの出題) 戦後統治におけるGHQによる政策を問いました。
出題意図 2	「東大寺」をテーマとした文化史の設問であり、奈良時代から江戸時代まで取り上げました。
出題意図 3	田沼時代・寛政の改革期の経済と文化について問いました。
出題意図 4	鉄道を中心に明治期の交通の歴史を取り上げた設問です。

科 目	地 理
出題意図 1	緯度・経度と図法に関する基本的知識に関する問題です。緯度・経度の視点から日本および世界の位置関係を理解しておく必要があります。
出題意図 2	大地形に関する基本的な問題です。標高の高い大山脈や高原の名称と、それらが形成されたメカニズムについての理解度を見ています。地球全体の表面の起伏について、小縮尺の世界地図や地球儀を用いて親しむ習慣をつけておきましょう。
出題意図 3	村落の形態と機能に関する基本的な問題である。村落といってもその形態や形成過程によって異なる名称を理解できているかを問うている。単に用語の丸暗記ではなく、集村、散村にどのような形態の村落が区分されるのかを整理しておく必要がある。
出題意図 4	西アジアの気候、地形、主要な都市、宗教、農業、工業の基本的知識と理解を問う。地図帳で位置を確認しながら、用語集を参照して教科書の記述を正確に理解することが必要である。

科 目	世界史
出題意図 全体	高校教科書の内容を確実にマスターし、世界各地域の大きな歴史の流れを理解しているか否かを問うものである。
出題意図 1	1962年のキューバ危機から70年代前半の米ソ・米中の両デタントの様相と西ドイツのブラント政権の東方外交、さらには日本の田中角栄政権による日中国交正常化を絡めて、東西冷戦体制の変容に関する理解を問う問題である。特に、米国の歴代大統領の軍備管理交渉の経緯に関する理解が、この問題の一つの基軸となっている。
出題意図 2	古代メソポタミアについて、アケメネス朝ペルシアの歴史を中心に基本的な知識を問うた問題である。メソポタミア地域だけでなく、ギリシア世界との交流という横軸的な連関の知識も問うた構成になっている。
出題意図 3	チューダー朝からステュアート朝にかけてのイギリス史を中心に、当時のヨーロッパ史の基本的知識を問うた問題である。特に同時代の問題として、宗教改革の問題を中心に据えている。一国の歴史だけでなく、同時代の諸国間の相違を比較して理解できているかを問うた構成になっている。
出題意図 4	近年の米中対立の要因のひとつとして、中国のアメリカへの麻薬フェンタニル輸出問題がある。これを契機として、本問では、薬物を巡る国家間対立の元祖であるアヘン戦争を題材に選定し、アヘン戦争の経緯と経過、これにより締結された各条約に関する基礎的知識を測った。
出題意図 5	"19世紀～20世紀初頭のアメリカ合衆国とラテンアメリカ諸国との関係についての問題である。ラテンアメリカ諸国がアメリカの時の大統領の外交政策によって強い影響を受けてきたことだけでなく、同地域の歴史や、同時代の他地域についての知識も問うている。